



バリアフリー施設等データ整備のための現地調査を実施

～歩行空間における移動支援サービスに関する現地事業～

今年度、国土交通省から「歩行空間における移動支援サービスに関する現地事業」の実施主体に選定された池田市では、11月27日（木）に市職員と市民らによる市内施設の現地調査を実施し、AIを活用したバリアフリー施設などのデータ整備の促進に役立てていきます。

歩行空間における移動支援サービスに関する現地事業とは

歩行空間における移動支援サービスの全国的な展開および普及に向け、歩行空間の移動支援に資するデータ（歩行空間ネットワークデータ、バリアフリー施設等データ、歩行空間の3次元地図データなど）のうち、バリアフリー施設等データの整備や更新、オープンデータ化および利活用に係る運用方針やシステムの機能面の検討などを実施するものです。

現地調査について

日 時 11月27日（木）午後1時～5時

参加者 国土交通省関係者8人、市職員6人、市民3人

日 程 午後1時00分 開始、概要説明など（市役所3階議会会議室）

午後1時30分 屋外実証開始（阪急池田駅周辺）

午後3時30分 データの取り込みなど（市役所3階議会会議室）

午後4時00分 市民はアンケートの記入後、解散

参 考 国土交通省ホームページリンク

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/sogoseisaku_soukou_mn_000002.html

取材のご案内

当日取材にお越しいただける場合は、恐れ入りますが11月26日（水）午後5時までに交通道路課までご連絡くださいますようお願いいたします。

問い合わせ 交通道路課 Tel072・754・6281